

(平成26年3月分)

部 門	市況の概要
野 菜	総入荷量は前年同月と比べ4%下回り、平均単価は13%上回った。 根菜類は、前年同月比入荷量が9%下回り、単価は17%上回った。 葉菜類は、前年同月比入荷量が4%下回り、単価は12%上回った。 果菜類は、前年同月比入荷量が前年同月並みとなり、単価は6%上回った。西洋カボチャの相場が堅調となった。 土物類は、前年同月比入荷量が前年同月並みとなり、単価は32%上回った。バレイショの相場が高かった。
果 実	総入荷量及び平均単価は前年同月並みとなった。 柑橘類は、前年同月比入荷量が前年同月並みとなり、単価は13%上回った。ミカンの品質が良く需要も堅調だった。 リンゴ類は、前年同月比入荷量が12%下回り、単価は14%上回った。 イチゴ類は、前年同月比入荷量が9%上回り、単価は9%下回った。 メロン類は、前年同月比入荷量が9%下回り、単価が11%下回った。アールスメロンは下位等級が多く単価が伸びなかった。

主要品目（野菜）	市況の概況
【根菜類】 長ダイコン	長崎を中心に鹿児島、徳島、滋賀、神奈川から入荷され、入荷量が前年同月を9%下回り、価格は8%上回った。
西洋ニンジン	鹿児島を中心に徳島、愛知、長崎、中国から入荷され、入荷量が前年同月を6%下回り、低品質であったため価格は10%下回った。
【葉菜類】 ハクサイ	長崎を中心に兵庫、熊本、鹿児島、滋賀から入荷され、入荷量が前年同月並みとなり、昨年は加工向けが多く、単価が伸びなかったものの今年は品質が安定し、価格は22%上回った。
キャベツ	愛知を中心に兵庫、大阪、鹿児島、滋賀から入荷され、入荷量が前年同月並みとなり、量販店の特売需要があったことから価格は8%上回った。
ホウレンソウ	京都を中心に徳島、福岡、茨城、滋賀から入荷され、入荷量が前年同月を5%下回り、価格は7%上回った。
レタス	兵庫を中心に徳島、長崎、岡山、茨城から入荷され、入荷量が前年同月並みとなり、主産地である兵庫、徳島産が天候不順による不安定な出荷となった影響から価格は6%上回った。
【果菜類】 キュウリ	宮崎を中心に高知、滋賀、徳島、福岡から入荷され、入荷量が前年同月を14%下回り、価格は32%上回った。
ナス	高知を中心に岡山、熊本、徳島から入荷され、入荷量が前年同月を12%下回り、価格は7%上回った。
トマト	熊本を中心に福岡、三重、愛知、佐賀から入荷され、入荷量が前年同月を8%上回り、価格は8%下回った。
ピーマン	宮崎を中心に高知、鹿児島、茨城から入荷され、入荷量が前年同月7%上回り、昨年同様中旬から下旬にかけて入荷増の単価安となったが、昨年より高値基調で推移し、価格は3%上回った。

【土物類】

バレイショ
(メーカー含む)

鹿児島を中心に北海道から入荷され、入荷量が前年同月を17%上回り、昨年は小玉果が多く価格が低迷したものの、中心階級（L・2L）が多くなったため価格は37%上回った。

タマネギ

北海道を中心に長崎、兵庫、静岡、中国から入荷され、入荷量が前年同月を7%下回り、価格は3.6%上回った。

【その他野菜】

生シイタケ

徳島を中心に広島、北海道、和歌山、岡山から入荷され、入荷量が前年同月を30%下回り、価格は28%上回った。

主要品目（果実）	市況の概況
ミカン	和歌山を中心に福岡，徳島，大分，香川から入荷され，入荷量が前年同月並みとなり，食味良好で高品質であること及び引合いが強かったことから価格は４１％上回った。
イヨカン	愛媛を中心に和歌山，福岡から入荷され，入荷量が前年同月を９％下回り，高単価である愛媛産弥生紅の出荷量が少なく，競合する貯蔵ミカンが高品質であり，需要が低下したため価格は３％下回った。
八朔	和歌山を中心に広島，徳島，愛媛，熊本から入荷され，入荷量が前年同月を２０％上回り，昨年の不安定な相場に比べ安定していたことから価格は前年同月並みとなった。
不知火	愛媛を中心に和歌山，佐賀，香川，福岡から入荷され，入荷量が前年同月を１２％上回り，価格は９％下回った。
ふじ （サン含む）	青森から入荷され，入荷量が１９％下回り，価格は１１％上回った。
イチゴ	福岡を中心に熊本，大分，佐賀，愛媛から入荷され，入荷量が前年同月を９％上回り，価格は９％下回った。
アールス	静岡を中心に高知から入荷され，入荷量が前年同月を６％下回り，下位等級が多かったことから価格は１４％下回った。